



能登高留学
NOTOKO-RYUGAKU

世界農業遺産に認定された
能登町の豊かな里山里海で学び、
自分の未来を「デザイン」する。



普通科
地域産業科
R5地域留学生
募集人員
3名程度

君だけの花を
咲かせる場所

お問い合わせ

能登町役場 ふるさと振興課地域戦略推進室
能登高校魅力化プロジェクト担当

〒927-0492 石川県鳳珠郡能登町字宇出津ト字50番地1

☎ 0768-62-8527

✉ chiikisenryaku@town.noto.lg.jp

留学コラム
随時更新中!!



<https://notoko-ryugaku.com/>



能登高校 NOTO HIGH SCHOOL
魅力化プロジェクト MIRYOKUKA PROJECT

世界農業遺産に認定された
能登町の豊かな里山里海で学び、
自分の未来を「デザイン」する。



What's NOTOKO RYUGAKU



能登高留学とは?

能登高校は令和2年度に内閣府の「高校生の地域留学推進のための高校魅力化支援事業」に採択されました。

能登高留学とは、新たな場所で挑戦を求める高校2年生が1年間、在籍校から能登高校へ留学し、寮生活をしながら能登の里山里海で学び充実した高校生活を送ることで、卒業単位を確保しつつも新たな出会いや体験を得られるものです。1年の留学期間を終えたのちは元の在籍校に戻り、高校3年生となります。この土地で得た特別な体験は、とても大切な財産になることでしょう。能登高校は、新たな出会いを求めています。

地域との共創

価値観変容

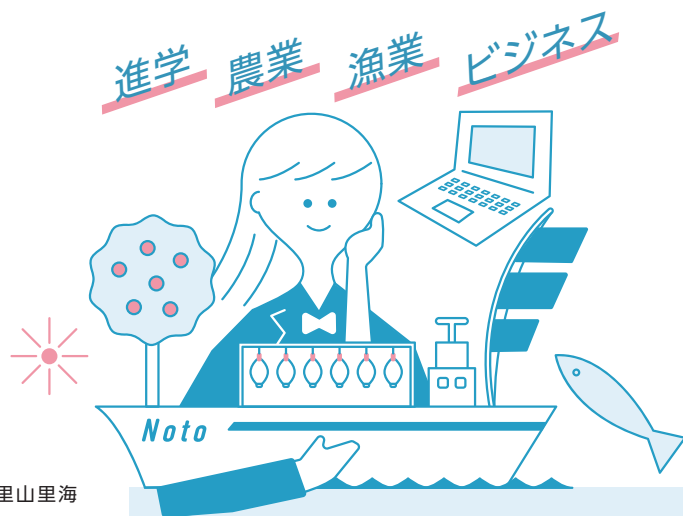
人生の選択肢

地域みらい留学365ができる学科・コース	【普通科】 ・文系コース ・理系コース 【地域産業科】 ・生物資源コース(農業選択 / 水産選択) ・ビジネスコース
募集人数	3名程度

能登高校の特徴

専門性の高い学科が充実!!

世界農業遺産に認定された自然と文化の残る能登の里山里海を丸ごと学びのフィールドとし、農業や水産を学びながら地域に触れて生活することによって都市と地方、二つの視点から物事を見ることができる力を養います。普通科は文系と理系コース、地域産業科は生物資源コースとビジネスコースに分かれ、生物資源コース農業選択では、トラクターを運転して野菜や果物を育て、収穫し届ける喜びを体験でき、水産選択では、実習船「おとり丸」での体験航海、漁業実習を行い、2級小型船舶免許の取得も可能です。総合的な探究の時間では普通科と地域産業科が合同で課題解決方法を探究しており、地域に開かれた発表会も開催されています。



生徒数(2022年) (名)

学年内訳	生徒数	クラス数
1年生	54	2
2年生	58	2
3年生	62	2
合計	174 (うち県外出身15)	

卒業後の進路	国公立大学	私立大学	短期大学	専門学校	就職	その他
	3	19	8	13	18	5

※上記数字は2021年実績です。

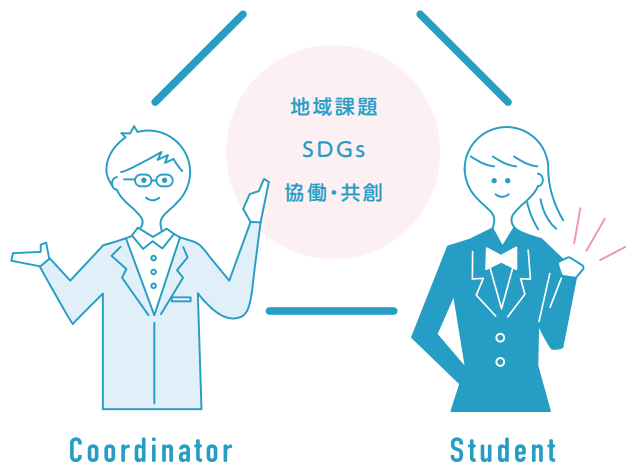
Town people



地域と密着した課題解決型学習

やる気を全力でサポート!!

能登町には、高校生が参加できる地域の祭りやゼミ活動、町主催のイベントで高校生と地域の大人が協働・共創する機会がたくさんあり、「何かをしたい!」と考え行動する高校生を積極的に支援する環境が整っています。授業では総合的な探究の時間や地域産業学の中で地域課題やSDGs、働く意味等を探究し、地域貢献プロジェクトでは地域イベントの参加を行い、地域と密着しながら自身の未来をデザインできる力を身に付けるキャリア教育を行っています。地域の人たちとの交流の際には、熟練のコーディネーターがしっかりとサポートしてくれるので、安心して取り組むことができます。

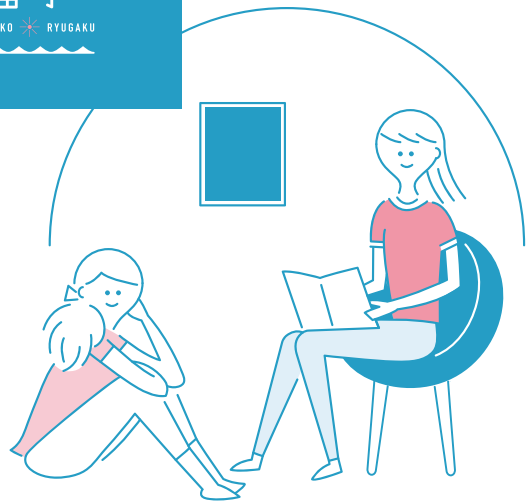


教育課程表

留学期間の履修科目は以下の表を確認してください。送り出し校と留学に向けて具体的に調整する際にも必要となります。

(令和4年度入学生)

	普通科		地域産業科		
	文系	理系	生物資源		ビジネス
	文系進学・公務員・福祉系	看護医療系学校・理系大学	農業	水産	
1	論理国語		論理国語		
2	文学国語		地理総合		
3	〇数学錬成α		数学A		
4	地理研究 / 日本史研究		生物基礎		
5	公共		体育		
6	数学II		保健		
7	社会福祉基礎		英語コミュニケーションII		
8	数B		生活産業基礎		
9	古典研究		農業と環境		
10	国語表現		水産海洋基礎		ビジネスコミュニケーション
11	物理基礎		総合実習(農)		簿記(前期) 財務会計I(後期)
12	化学基礎		総合実習(水)		
13	地学基礎		野菜		原価計算
14	化学基礎		漁業		
15	体育		食品製造(農)		情報処理
16	保健		小型船舶		
17	英語コミュニケーションII		地域資源活用		食品管理
18	英語コミュニケーションII		食品製造(水)		
19	論理・表現II		総合的な探究の時間		
20	総合的な探究の時間		LHR		
21	LHR		LHR		



能登高留学の生活

男女80名収容可能な鳳柳寮^{ほうりゅうりょう}で共同生活を行うなかで、多様な他者とのコミュニケーションを図りながら協調性と社会に出てから必要な判断力・行動力を育みます。

学校まではスクールバスでの送迎があり、栄養士が管理した食事が3食用意され、昼食は学校にお弁当が届きます。男女の居住棟は分かれ、夜間には教員と補助舎監(生活指導補助員)が待機しており、親元を離れても安心して生活できる環境が整っています。教育寮として学習を大切にしており、毎日学習時間を設けるほか、出張公営塾にも参加できます。クリスマス会やバーベキューなど、寮独自のイベントも行われ、一生の友と言える友達がきっと見つかるはずです。

生徒が負担する生活費(月額)

寮費 30,000円 / 月 土日祝日の食費 1,300円 / 日



【受入期間の学校行事など参加にあたり別途発生する費用】 学年会費 約80,000円 / 修学旅行費用 約130,000円

寮の1日

起床 点呼	掃除	朝食	登校 (バス)	帰寮 (バス)	寮着	夕食 洗濯 入浴	学習時間 1限	休憩	学習時間 2限	点呼	消灯
6:40	6:50 } 7:00	7:00 } 7:20	7:40	17:15	17:40	18:30 } 19:30	19:55 } 20:45	20:45 } 20:55	20:55 } 21:45	21:55	22:00
				19:00	19:25	19:30 } 20:50	-	-			



食堂



共有スペース



部屋の様子

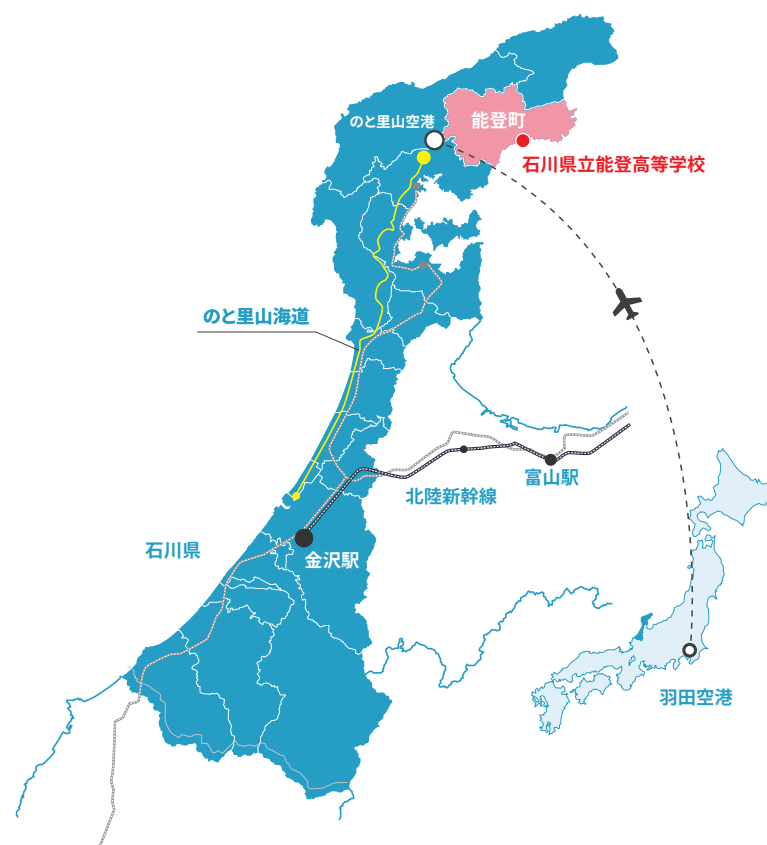
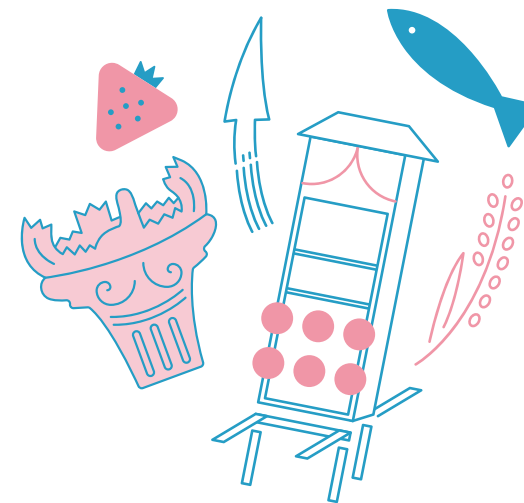
能登高留学の1年

2年次は修学旅行があります。そのほかにも地域のマラソン大会、海岸清掃活動、地域住民が多く参加する能登高祭など地域住民と関わる機会が多いのが特徴です。

4月	ヤマメの放流	8月	学習合宿	12月	寮クリスマス会
5月	クリーンビーチ石川	9月	能登高祭	1月	探究発表会
6月	県総体	10月	猿鬼歩こう走ろう健康大会 体育祭	2月	-
7月	修学旅行、球技大会	11月	カレーの日	3月	学習合宿

能登の里山里海を堪能

能登高校のある能登地区には、世界農業遺産に認定された「能登の里山里海」、日本遺産に認定された「能登のキリコ祭り」など、世界に誇れる自然・文化・伝統があります。これらに加え、古くから能登を表すときには「能登はやさしや土までも」という言葉が使われるように、地域の人たちは素朴で温かいのが魅力です。授業や課外活動でも地域と繋がる場面が多いため、年間を通して地域を肌で感じることができ、能登町を第二の故郷として感じてもらえることでしょう。



能登町へのアクセス

- 【飛行機を利用】 羽田空港～能登町(約1時間30分)
羽田空港 ...約60分... のと里山空港 ...約30分... 能登町
- 【車を利用】 金沢～能登町(約1時間50分)
金沢IC ...約20分... 内灘IC(のと里山海道) ...約1時間30分... 能登町
- 【鉄道を利用】 金沢駅～能登町(約2時間50分)
金沢駅(JR七尾線・のと鉄道) ...約2時間... 穴水駅 ...約50分... 能登町



石川県立能登高等学校

〒927-0433 石川県鳳珠郡能登町宇出津マ字106番地の7
Tel : 0768-62-0544 / Fax : 0768-62-2935
<https://www.ishikawa-c.ed.jp/~notoxh/>